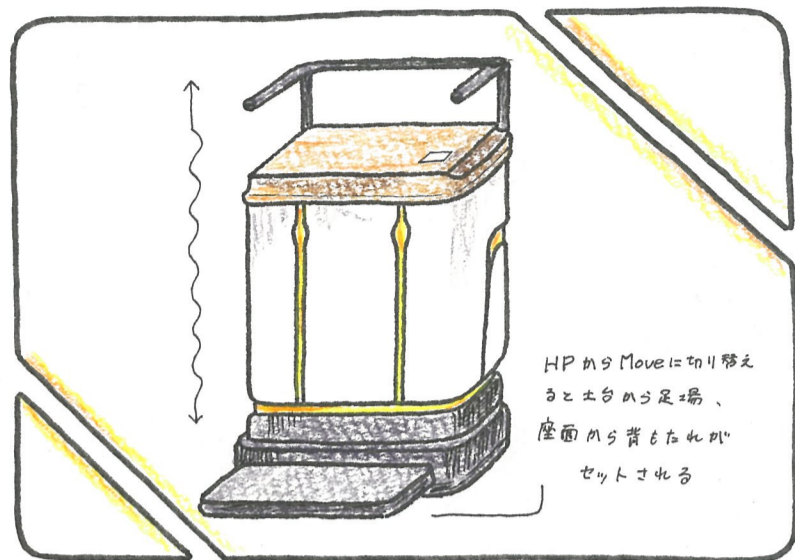


Side

Move-ver



ウォーカブル社会を支える

可動式ストリートファニチャー

CURRENT

～カレント～

Concept

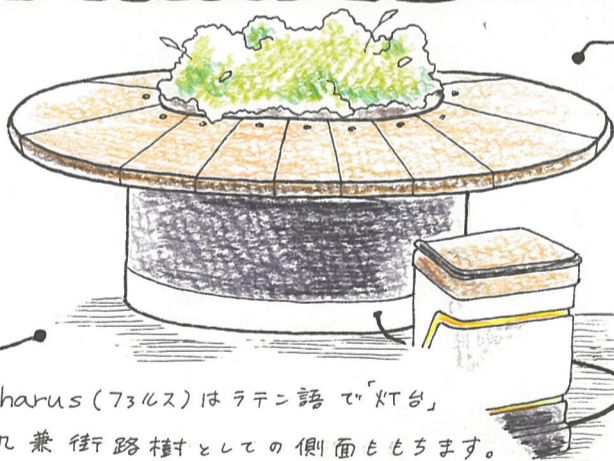
current (カレント)は英語で「流れ」

小型のツール状モジュールは、一定間隔で設置されたポイント PHARUS (ファルス)を拠点に、多様な形態の休憩場所を提供します。

また、自律移動が可能で、利用者の短距離移動をサポート。

コミュニティの形成や街の人流制御で、人々の「歩きたくなる」ウォーカブルな街の実現へ。

ポイント ~ファルス~ PHARUS



pharus (ファルス)はラテン語で「灯台」
机兼街路樹としての側面ももちます。

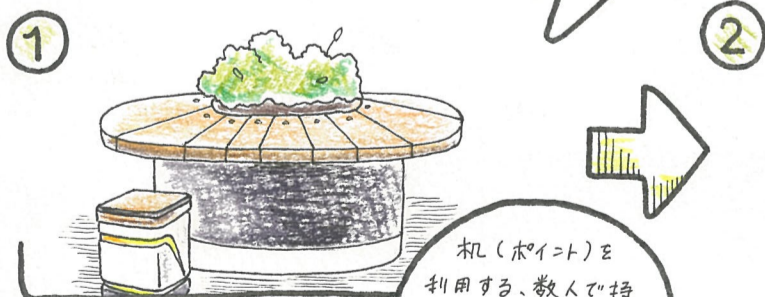
座面のQRコードから、HPのカレント
操縦画面で行きたい方向を指示。
(多言語対応)

Function

電気を動力源とし、カレントの充電
残量が減少すると、ポイントに接続
し再度充電します。

休憩場所は必然的に人々の溜まり場と
なります。その滞留の固定化を崩し、自
然に空いている場所へ移すことで、動線
が混雑することを防ぎます。

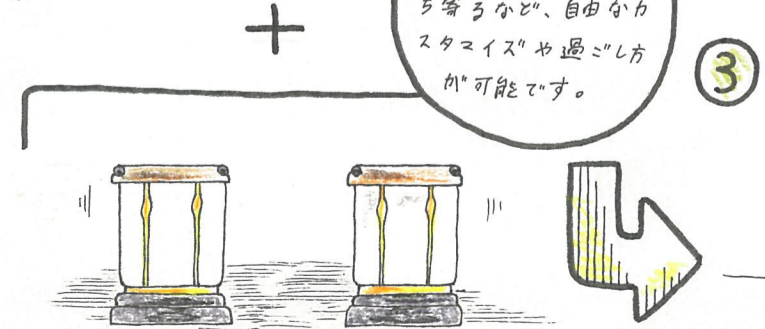
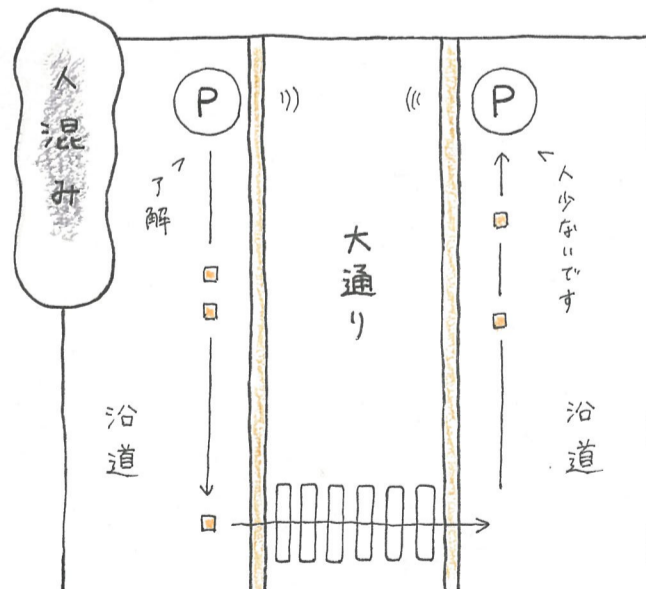
System



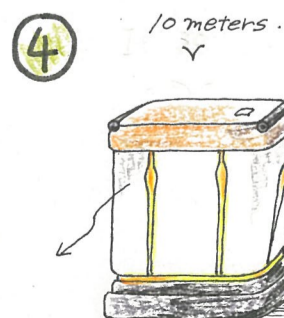
机(ポイント)を
利用する、数人で持
ち寄りなど、自由な
スタミンスや過ごし方
が可能です。



人感センサーで人混みを
避けながら移動。



(カレントのタイヤは人が乗るとロックがかかります、少し沈みます)



(利用者を下ろしたら戻ります)

各ポイントは、そのエリアの人の流れ
をリアルタイムで共有します。
状況に応じてカレントを分散させる
ことで人の流れを制御し、心地
のよい空間をつくりだします。

カレントの移動範囲は、ポイントの
半径10m以内。利用者の休憩か
ら歩きだしを繋ぎます。